

第 53 回光学四学会関西支部連合講演会のご案内

光学四学会関西支部連合講演会は光学四学会となって再スタートを切ることになりました。また、2020年2月に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期をし、一年おいての開催となりました。本講演会は、幅広い分野の講師の方々にご講演頂いて見識を広め、また、会員の交流を深めることを目的にしております。参加者は専門分野の知識を深めると共に、他分野の最新の研究技術について学ぶことができます。今回は、**光学、分光、照明、色彩へのいざない**というテーマで、各学会の会長を務められたご経験があり各学会を牽引してこられた先生方にご講演いただきます。

日時：2021年2月27日（土）13:30～17:30

場所：Zoomを用いたオンライン開催

主催：日本光学会関西支部・日本分光学会関西支部・照明学会関西支部・日本色彩学会関西支部

協賛：電気学会関西支部、電子情報通信学会関西支部、映像情報メディア学会関西支部、レーザー学会、応用物理学会関西支部、日本画像学会関西委員会、画像電子学会、日本赤外線学会、日本照明委員会（依頼中を含む）

光学四学会関西支部連合講演会ホームページ：<https://sites.google.com/view/5gakkai>

テーマ：「光学、分光、照明、色彩へのいざない」

13:30～13:35 開会挨拶

13:35～14:25 **講演1**「光センシング・イメージングの新展開」

光技術に基づくセンシング・イメージング研究の最新動向を紹介し、関西地区のポテンシャルを明らかにする。

大阪大学 谷田 純 氏（前日本光学会会長）

14:30～15:20 **講演2**「社会に広がる分光光学の応用」

最近、分光光学の応用が医療、食品、環境、安心安全、さらには人文科学分野へも伸びてきている。本講演では分光光学の社会とのかかわりについて述べる。

関西学院大学名誉教授 尾崎 幸洋 氏（元日本分光学会会長）
— 休 憩 —

15:35～16:25 **講演3**「照明への期待」

照明学会の活動概要を紹介した上で、生活者にとって快適な照明環境構築のために必要な知見、および、これからの照明によせる期待についてのべる。

奈良女子大学 井上 容子 氏（前照明学会会長）

16:30～17:20 **講演4**「神経美学からみた色彩感情」

色彩知覚と感情は分かちがたく結びついており、感情と結びつかない純粋な色彩の知覚や記憶はない。色はどのように認知され、感情とどのように結びつくのか？色彩調和や日本画の好悪判断の脳内メカニズムを神経美学の立場から考えてみたい。

京都大学名誉教授 荻阪 直行 氏（元日本色彩学会会長）

17:20～17:30 閉会挨拶

※講演会後には、各学会会員の交流を深めることを目的として、交流会（希望者のみ）をオンライン上で開催予定です。ぜひご参加ください。（交流会費は必要ありません。講演会参加費のみでご参加いただけます。）

参加費：主催・協賛学会員／2,000円 会員外／2,500円 学生／**無料**（参加費は銀行振込でお支払い下さい。）

申込方法：講演会ホームページ <https://sites.google.com/view/5gakkai> の申込フォームよりお申込みください。フォームがご利用になれない場合は、氏名、所属、ご連絡先、所属学会、懇親会の出欠、および「光学四学会講演会の申込み」とご明記の上、fivegakkai@gmail.com 宛にE-mailでお申し込みください。その後、銀行振込を完了ください。

参加費振込先：三菱UFJ銀行 和歌山支店 普通0426029 ニホンコウガツカイ カンサイシブ サイト ユウスケ
なお、参加費振込の際には、申込時にお知らせした3桁の整理番号を振込人名義の冒頭に付けていただきますようお願いいたします。

申込〆切および参加費支払〆切：2021年2月24日（水）（定員 280名）

お問合せ先：大阪電気通信大学情報通信工学部通信工学科 土居元紀（doi@oecu.jp※@を半角文字に要変更）